

令和4年度も新型コロナ対応が継続して求められる中で、静岡県作業療法士会は、公益事業への積極的な参画と事務局機能の強化と共に、会員にとって身近な県士会へと力を注いできました。前年度は実施に至らなかった公益事業の普及啓発事業や制限を受けざるを得なかった事業も、理事・役員そして会員の皆様のご協力により、第35回静岡県作業療法学会をはじめとしてwith コロナの実施体制を検討し、無事終わられましたことにこの場をお借りして深く感謝申し上げます。その中で、「県士会の中長期ビジョン」と「ライフワークバランス（会員誰もが活躍しやすいプロジェクト）」の2つのワーキングを継続し、今後の県士会のあり方や会員誰もがそれぞれのライフイベントの中で輝きを持って力を発揮していただけるための検討も進めますと共に、会計機能の整備、規約・規程の検討整備など事務局機能強化にも努めてまいりました。公益社団法人としての継続課題とさせていただきます部局や委員会などで県士会活動にご協力いただく会員の皆様への、規定に基づいた謝金の支払いにつきましても、該当部局の尽力により昨年度より実施するに至りましたことをここにお知らせしたいと思います。

更に、静岡県理学療法士会および静岡県言語聴覚士会で構成される静岡県リハビリテーション専門職団体協議会（以下、三団体協議会）においては、県内35市町が担う介護予防・日常生活支援総合事業への参画、訪問リハビリテーションにおける人材育成研修、大規模災害に備えた静岡JRAT（大規模災害リハビリテーション支援団体協議会）との組織運営など、公益事業を協働で積極的に行ってきました。また、昨年度末には静岡JRAT（大規模災害リハビリテーション支援団体協議会）が静岡県との協定締結に至りましたことは特筆すべき進捗でありました。

以下、当士会は4つの基本方針に基づき、令和4年度の活動および事業展開につきまして報告いたします。

1. 作業療法に関する学会・研修会の開催と、作業療法士の教育向上

研修会や学会など会員の資質向上を目的とした事業は、県民のための公益事業と位置付けています。共生社会を目指して、県や市町、関連団体からの委員や講師派遣の依頼への対応をはじめ様々な場面で、広く県民に作業療法士としてその力を発揮し、要望に応えられる適正な人材を育成していくことは大変重要であると考えています。

令和4年度は会員の知識・技術向上を目的に、開催・運営方法への工夫を継続し研修会を開催し、自己研鑽の機会を提供いたしました。

第35回静岡県作業療法学会は「芽生え 新しい時代の中で求められる専門職のあり方について - 作業療法士の基礎と応用 -」をテーマとして稲葉洋介学会長の下、感染対策を講じた上で対面を含めて開催することができました。西部地区の実行委員をはじめ多くの会員の皆様のご尽力に、心から敬意を表するとともに、学生の積極的参加を促進するなど、次年度につながる新たな学会のあり方を模索いただきましたことに深く感謝申し上げます。

研修会については、学術部および教育部を中心に県内各地区で開催されました。

学術部は、分野別に4つの班（高次脳機能障害・モビリティー班、精神障害班、発達領域班、認知症班）の位置づけで、各分野で研修会を開催しました。教育部は、臨床実習指導者講習会を安定的に開催し、日本作業療法士協会における生涯教育に沿った現職者研修と事例報告会、MTDLP研修会を開催し、手帳移行にもご尽力いただきました。また、制度対策部での研修会に加えて、地域包括ケアシステム推進委員会では地域リハ推進リーダー研修会地域リハビリテーション推進員活動支援事業の実施に至っております。さらに、三団体協議会では、2年目を迎えた、シズケア*かけはし普及拠点推進事業としての研修会、訪問リハビリテーション多職種協働研修会、災害リハビリテーション研修会及び実務者研修会を開催しています。

2. 作業療法の普及・啓発と広報に関する事業

この事業の目的は、作業療法士が「県民の健康に寄与できる専門職である」ことを啓発し、県下全域に作業療法を普及・展開することにあります。公益性が高く県民の方々に関わる事業や広報活動について、地域事業部、広報部を中心に活動を行いました。令和4年度は、メディアメッセージ2022、作業療法士次世代育成事業として高等学校

出前事業やオンラインでの座談会が実施されました。また、學術部の各分野班を中心にそれぞれの分野に対応して行政機関との連携強化や地域住民への啓発活動に関わる事業を行い、広報部では従来の会員向け・一般向け広報誌の発刊と併せて、身近な県士会を目指し、プッシュ通知や公式 SNS の導入をいたしました。

3. 会員の共益に関する事業

当士会では、会員の多くを占める子育て世代の支援と次世代を担う人材の育成が重要課題と考えています。そのため、会員の共益に関する事業に工夫を凝らし、若い世代の会員から多くの「生の声」を聴ける機会を増やしていきたいと考えています。「ライフワークバランス（会員誰もが活躍しやすいプロジェクト）」のワーキングでは情報収集・事業への具体的な対応について各部局と協働して進めています。福利部は、しずおか OT トークを研修会の事業などと協働しオンライン開催し、表彰委員会では、新たに設定した感謝状授与規定に基づき、令和3年熱海市土砂災害における避難所支援派遣者28名、令和2年度、令和3年度の県士会表彰者への授与式を学会の開催に併せて実施いたしました。また、県内養成校卒業生の中から3校各1名ずつの優秀学生の表彰も行いました。

4. 公益法人としての士会機能の充実を図る事業

当士会の公益法人としての事務局機能の強化は、大変に重要であり、定款に基づく規約・細則の修正、会計システムや組織体系の醸成が挙げられます。当士会が公益法人として、県士会＝協会への組織管理体制への移行や、未来を見据えた計画的な運営がなされるよう、ネットバンキング導入や財務中長期ビジョン会議を実施するとともに組織強化の基盤となる第1回施設代表作業療法士会議を次年度も継続予定として開催いたしました。今後も引き続いてそれらを活かして、組織力強化と長期的な視野に立った取り組みに努めてまいりたいと考えております。

以上、令和4年度の主な活動報告であり、詳細については以下の各部報告をご参照下さい。

令和4年度 各部事業報告

【渉外部】

1. 日本作業療法士協会 47 都道府県委員会への出席（オンライン開催）
2. 日本作業療法士協会制度対策部との連携
3. 三団体協議会役員会への出席（オンライン開催）
4. 各種関連団体の学会・公開講座等への後援
5. 県内養成校の入学式，卒業式への祝電対応
6. 自治体事業等への委員派遣
 - ・ 静岡市健康福祉審議会 委員
 - ・ 静岡市精神保健福祉審議会 委員
 - ・ 静岡市高齢者・身体障害者住宅改造費補助事業 相談員
 - ・ 静岡市障害者自立支援協議会地域移行支援部会 委員
 - ・ 浜松市若者支援スーパーバイザー 派遣
 - ・ 浜松市精神障がいに対応した地域包括ケアシステム推進連絡会 構成員
 - ・ 富士市介護予防・日常生活支援総合事業 指導員
 - ・ 袋井市障害者計画推進協議会 委員
 - ・ 駿東田方地域リハビリテーション強化推進事業連絡協議会 委員
 - ・ 富士リハビリテーション大学校作業療法学科教育課程編成委員会 委員
 - ・ 各市 障害者程度区分認定審査会 委員（静岡市，浜松市，沼津市，島田市，川根本町）
 - ・ 各市 介護保険認定審査会 委員
(静岡市，浜松市，伊東市，伊豆市，伊豆の国市，三島市，富士市)
 - ・ 小笠医師会 小笠掛川保健・福祉・医療研究会 委員
7. 自治体，関連団体への講師派遣
 - ・ 静岡県介護支援専門員協会・介護支援専門員研修会 講師
 - ・ 袋井特別支援学校 校内研修会 講師
 - ・ 掛川特別支援学校 校内研修会 講師
8. その他，渉外交流活動
 - ・ 静岡市教育委員会 民間教育力活用事業「スペシャリスト」講師登録
 - ・ 浜松市委託子育て支援ひろば事業「発達相談」相談員，講座講師

【東海北陸作業療法連絡会】

1. 東海北陸リーダー養成研修会参加者の推薦
 - 開催日：令和4年10月22日（土）
 - 会場：オンライン開催（福井県）
 - 参加者：佐野 哲也 氏（聖隷クリストファー大学），望月 正貴 氏（富士いきいき病院）
白木原 法隆 氏（静岡リハビリテーション病院）
市川 志帆 氏（県立こころの医療センター），井上 信悟 氏（中東遠総合医療センター）

【学術部】

1. 学術部研修会

1) 高次脳機能障害・モビリティー班

研修会

開催日：令和4年7月31日（日）

会場：オンライン開催

参加者：27名

内容：脳とことばの話 - 作業療法士に必要な失語症の基礎知識 -

講師：秋山 直登 氏（浜松市リハビリテーション病院）

第30回勉強会

開催日：令和4年10月16日（日）

会場：オンライン開催

参加者：34名

内容：高次脳機能障害 地域生活でみられる症状の解釈の仕方と生活再構築に向けた
関わりのポイント

講師：浅野 友佳子 氏（文屋内科消化器科医院）

モビリティー・マネジメント研修会

開催日：令和4年12月3日（土）

会場：株式会社 セリオ

参加者：7名

内容：ハンドル型電動車椅子等の紹介と適応 - 体験をとおしてわかること -

講師：藤原 靖康 氏（株式会社 セリオ）

2) 精神障害班

第1回研修会

開催日：令和4年8月7日（日）

会場：オンライン開催

参加者：14名

内容：コロナ禍における作業療法や支援の工夫

講師：酒井 一道 氏（伊豆函南病院），市川 志帆 氏（静岡県立こころの医療センター）

第2回研修会

開催日：令和4年10月29日（土）

会場：オンライン開催

参加者：18名（内 県外：1名，非会員：1名）

内容：リアルオキュペーションについて

講師：大橋 秀行 氏（南浜中央病院）

第3回研修会

開催日：令和5年2月12日（日）

会場：オンライン開催

参加者：22名（内 他県士会員：1名，非会員：2名，学生：3名）

内容：精神科の生活行為向上マネジメント（MTDLP）・事例検討

事例提供：齊藤 想 氏（さわや家），青木 健太郎 氏（溝口病院）

3）発達領域班

第1回研修会 スキルアップ研修会

開催日：令和4年7月30日（土）

会場：オンライン開催

参加者：21名

内容：発達OTが考える子どもの作業 - 食事編 -

講師：渥美 弘美 氏（浜松市発達医療総合福祉センター）

人材育成研修会

開催日：令和4年10月16日（日）

会場：オンライン開催

参加者：28名

特別支援教育について

講師：大須賀 優子 氏（公益社団法人子どもの発達科学研究所）

テーマ：発達障害及びその他の精神疾患について

講師：飯田 妙子 氏（聖隷クリストファー大学）

テーマ：園での実践（評価と支援方法）

講師：梶原 淑恵 氏（児童発達支援センター クローバー）

テーマ：学校での実践（評価と支援方法）

講師：久保 友明 氏（児童発達支援・放課後等デイサービス KONOMI）

公開講座

開催日：令和5年1月29日（日）

会場：オンライン開催

参加者：79名（内 ST：7名，教員：15名，その他職者：20名）

内容：「読み書き」が苦手な児童のなぜ・どうして - 作業療法士のアイデア -

講師：高畑 脩平 氏（藍野大学）

4）認知症班

認知症アップデート研修

開催日：令和4年8月21日（日）

会場：オンライン開催

参加者：16名

講師：石切山 淳一 氏（静岡リハビリテーション病院）

三輪 尚人 氏（静岡医療科学専門学校）

ステップアップ研修会

開催日：令和5年1月15日（土）

会 場：オンライン開催

参加者：25名

テーマ：地域における認知症の人と家族支援について

講 師：菅沼 一平 氏（京都橘大学）

ワーキンググループ研修会

開催日：令和5年2月18日（土）

会 場：オンライン開催

参加者：16名

内 容：講義及び当事者、支援者とのシンポジウム形式

テーマ：県内の認知症施策並びに認知症当事者の活躍場について学ぶ

講 師：四之宮 道 氏（静岡県社会福祉士会）、三浦 繁雄 氏（静岡県認知症希望大使）
古澤 尚之 氏（静岡県健康福祉部福祉長寿政策課）

2．第35回静岡県作業療法学会

開催日：令和4年7月2日（土）・3日（日）

会 場：アクトシティ浜松・ハイブリット方式

参加者：482名（内：他職種6名、非会員4名、学生60名、オンライン参加176名）

テーマ：「芽生え 新しい時代の中で求められる専門職のあり方について
- 作業療法士の基礎と応用 - 」

学会長：稲葉 洋介 氏（静岡医療科学専門大学校）

3．学部会の開催

1）学部部責任者会議

開催日：令和4年4月25日、5月26日、9月8日、11月9日、令和5年2月28日

会 場：オンライン開催

【教育部】

1．現職者研修

1）第1回現職者共通研修（新人オリエンテーション）

開催日：令和4年5月29日（日）ハイブリット開催

会 場：レイアップ御幸町ビル

参加者：115名

生涯教育制度の概要について

講 師：秋山 尚也 氏（浜松市リハビリテーション病院）

テーマ：「作業療法生涯教育概論」

講 師：岡庭 隆門 氏（静岡県立こころの医療センター）

テーマ：「作業療法における協業・後輩育成」

講 師：渡邊 信介 氏（湖山リハビリテーション病院）

テーマ：「実践のための作業療法研究」

講師：村岡 健史 氏（常葉大学）

2）現職者選択研修（発達障害領域）

開催日：令和4年9月11日（日）

会場：オンライン開催

参加者：30名（内 他県：4名）

講師：伊藤 信寿 氏（聖隷クリストファー大学）

テーマ：「発達障害領域の基礎知識と作業療法の課題と展望」

講師：熊谷 有加 氏（聖隷三方原病院 おおぞら療育センター）

テーマ：「作業療法の実際（0歳～就学前）」

講師：渥美 弘美 氏（浜松市発達医療総合福祉センター）

テーマ：「作業療法の実際（就学・学童期・青年期以降：6歳～18歳以降）」

講師：伊井 玄 氏（静岡済生会療育センター令和）

テーマ：「自閉症スペクトラム障害児に対する作業療法の実際（18歳未満）」

3）第2回現職者共通研修

開催日：令和4年11月6日（日）

会場：オンライン開催

参加者：93名

講師：小坂 幸子 氏（JA静岡厚生連 遠州病院）

テーマ：「職業倫理」

講師：山田 京子 氏（有限会社 ウエルライフ）

テーマ：「作業療法の可能性」

2．MTDLP 研修会

1）MTDLP 基礎研修会（現職者選択研修＜必修＞）

開催日：令和5年2月12日（日）

会場：オンライン開催

参加者：42名

講師：尾崎 勝彦 氏（JA 遠州夢咲 福祉センター）他ファシリテーター

2）MTDLP を活用した臨床実習指導者 実務者研修

開催日：令和4年9月25日（日）

会場：オンライン開催

参加者：7名

講師：尾崎 勝彦 氏（JA 遠州夢咲 福祉センター）他 ファシリテーター

開催日：令和4年12月11日（日）

会場：オンライン開催

参加者：4名

講師：尾崎 勝彦 氏（JA 遠州夢咲 福祉センター）他 ファシリテーター

3) MTDLP 士会連携推進連絡会議 (WEB 出席)

日 時：協会主催 令和 4 年 6 月 22 日 (水), 令和 4 年 10 月 19 日 (水)
令和 5 年 2 月 15 日 (水)

内 容：全国での MTDLP 推進状況の報告, MTDLP 活用事例の報告
MTDLP 推移の現状と課題についてのグループワークなど

3. 事例報告会

開催日：令和 4 年 8 月 28 日 (日)

会 場：オンライン開催

参加者：11 名

内 容：「事例報告」「事例研究」

講 師：鹿田 将隆 氏 (常葉大学)

開催日：令和 4 年 12 月 2 日 (金)

会 場：オンライン開催

参加者：40 名

内 容：「事例報告」「事例研究」

4. 臨床実習指導者講習会 (静岡県)

1) 開催日：令和 4 年 7 月 23 日 (土)・24 日 (日)

会 場：オンライン開催

参加者：69 名 (内 非会員：10 名)

2) 開催日：令和 4 年 10 月 22 日 (土)・23 日 (日)

会 場：オンライン開催

参加者：70 名 (内 非会員：12 名)

5. 教育部会

1) 教育部会

開催日：令和 4 年 4 月 7 日, 7 月 20 日, 9 月 22 日, 11 月 28 日, 令和 5 年 3 月 3 日, 3 月 17 日

会 場：オンライン開催

内 容：活動状況の確認, 課題の共有, 連絡事項

6. 日本作業療法士協会 生涯教育制度推進担当者会議

開催日：令和 5 年 1 月 21 日 (土)

会 場：オンライン開催

内 容：生涯教育制度の現状, 生涯教育委員会各班活動報告

基礎研修班 認定作業療法士制度班 専門作業療法士制度班

生涯教育受講登録システム

7. 生涯教育手帳基礎研修ポイントの押印手続き及び会員からの問い合わせ等への対応

【広報部】

1. 広報活動

- 1) 広報誌 (OT しずおか) No.145 ~ No.148 号の発送・発行
- 2) 一般向け広報誌の編集・発刊 (年1回, Vol.7)
内 容: 「健康寿命とは? 健康に過ごす秘訣とは?」
一般向け広報誌 Vol.6 の配布
広報誌設置場所の拡大 (各施設へ配布・アンケート調査)
周知の為, 会員へ配布 病院施設等の公的な設置箇所: 40 か所 (約 700 部)
- 3) 広報啓発グッズの配布
地域事業部 メディメッセージにて配布を実施

2. ホームページの管理・運営

- 1) ホームページセキュリティの強化, 作業の標準化 (マニュアル作成)
サーバー内データベースの脆弱性対策としてアップデートを実施 (業者委託)
- 2) プッシュ通知システムの周知
通知希望数 421 名 (令和 5 年 3 月現在)
- 3) 公式 SNS の導入
公式 LINE の導入
友達登録数 84 名 (令和 5 年 3 月現在)

3. 広報部会の開催

- 1) 会議の開催 (オンライン開催)

【地域事業部】

1. 作業療法士次世代育成事業

- 1) 学校出前事業
開催日: 令和 5 年 1 月 20 日 (金)
会 場: 清流館高校
参加者: 生徒 33 名
内 容: 介護とリハビリテーション講義及び実技指導
- 2) 高校生施設見学オンライン座談会
開催日: 令和 4 年 8 月 6 日 (土)
参加者: 6 名
- 3) 一般市民作業療法見学
未実施

2. チャレンジ事業

今年度の応募者なし

3. 作業療法啓発事業

1) 沼津福祉まつり(東部)

開催日: 令和4年10月10日(月・祝)

会場: キラメッセぬまづ

来場者: 48名

内容: 自助具紹介・体験

2) 自助具作成動画配信(中部)

自由研究の課題として静岡市の小学5・6年生対象, 県士会HPに配信

3) あなたのしあわせフォトコンテスト2022(西部)

応募期間: 令和4年9月25日~12月31日(Instagramにて募集)

応募者数: 865件, アカウントへのアクセス数: 11,985件

最優秀賞: 1名, 優秀賞: 2名 賞金・賞状授与

4. メディメッセージ2022

開催日: 令和4年11月26日(土)~27日(日)

会場: キラメッセぬまづ

来場者: 1,125名(26日: 583名 内子ども: 174名, 27日: 542名 内子ども267名)

内容: 自助具紹介・作業療法体験

5. スポーツ振興事業

未実施

6. 地域事業部会の開催

開催日: 令和4年5月9日

会場: オンライン開催

【福利部】

1. しずおかOTトーク

第1回

開催日: 令和4年5月29日(日)

会場: オンライン開催

内容: 新人オリエンテーション終了後, 座談会形式

第2回

開催日: 令和4年11月9日(水)

会場: オンライン開催

参加者: 18名(内 午前: 6名, 午後: 12名)

内容: 座談会形式

2. 子育て世代の会員への支援内容の検討・企画

3. 福利部会の開催(オンライン開催)

【制度対策部】

1. 日本作業療法士協会制度対策部との連携（情報収集，問い合わせへの対応）
2. 医療保険・介護保険・障害福祉関連情報発信（ホームページ）
3. 第1回制度対策部研修会
開催日：令和4年10月28日（金）
会場：オンライン開催
参加者：15名
テーマ：作業療法士が地域と連携して行う移動支援
講師：永島 匠 氏（株式会社 Reha Labo Japan リハラボ訪問看護リハビリステーション町田）
4. 会員からの問い合わせ（保険請求，施設基準等）への対応

【調査部】

1. 第35回静岡県作業療法学会 参加者アンケートの作成・実施
学会参加者アンケート回収数：68名
2. 会費納入に対する意識調査アンケート作成・実施
県士会員アンケート回収数：79名
3. 日本作業療法士協会 生活環境支援推進室「生活行為工夫情報」活動
 - 1) 令和4年度 第1回 業務連絡会中部ブロック会議
開催日：令和4年7月19日（火）オンライン開催
 - 2) 令和4年度 第2回 業務連絡会中部ブロック会議
開催日：令和5年2月6日（月）オンライン開催
 - 3) 生活行為工夫情報業務説明会 2回
開催日：令和4年9月22日，令和5年2月22日

【中長期ビジョン WG】

1. 県士会運営について提案会
 - 1) 三役会への出席・意見
2. 会議の開催（オンライン開催・メールによる意見交換含む）
 - 1) 会員組織率の維持と会員への還元についての検討
 - 2) 組織の見える化（部局の役割）について検討
 - 3) 新人教育ラダーについて検討

【ライフワークバランス WG】

1. 「会員誰もが活躍しやすい県士会を目指すプロジェクト」について検討
 - 1) 「参加しやすい県士会」について検討
 - 2) 「離職者の再就職支援」について検討
 - 3) 「子育て世代の支援」について検討
2. 各種県士会活動への提言

【法人管理委員会】

1. 情報収集活動の継続
2. 法人としての団体管理と体制作り
3. 他団体との法人管理に関する情報交換及び情報提供
4. 細則の作成及び修正
5. 定期提出書類の作成及び提出
6. 財務中長期ビジョン会議
開催日：令和5年1月16日（月）
会 場：オンライン開催
出席者：3役・監事・事務局関連理事・法人管理委員会・小田巻税理士・理事

【災害対策委員会】

1. 第11回静岡災害リハビリテーション研修会
開催日：令和4年12月3日（土）
会 場：オンライン開催
内 容：熱海市土砂災害支援の総括，パネルディスカッション：災害時の「生活」を守る
参加者：64名
YouTube再生数：446回
2. 静岡災害リハ支援者養成研修会
第一部 配信日時：令和5年2月1日（水）～令和5年2月24日（金）
配信方法：e-ラーニング
第二部 意見交換会
開催日：令和5年2月25日（土）
会 場：オンライン開催
参加者：15名（内 OT：3名，PT：9名，ST：3名）
3. 静岡 JRAT 会議・三団体協議会災害対策委員会への出席
4. 災害時緊急連絡システムの管理
1) 緊急連絡システム実施訓練及び台風15号被害状況確認
開催日：令和4年9月25日（土）～9月28日（火）
報告数：80件（641名）

【訪問リハビリテーション連絡委員会】

1. 訪問リハビリテーション地域リーダー会議（オンライン開催）への出席
2. 静岡県訪問リハビリテーション委員会会議への出席
3. 静岡県訪問リハビリテーション研修会（多職種協働研修会）シンポジウムの企画運営

4. 静岡県訪問リハビリテーション多職種協働研修会の開催
テーマ：「家で看るとは」 - 病気を知り，寄り添う訪問 -
第一部 配信日時：令和5年1月10日（火）～令和5年2月12日（日）
配信方法：e-ラーニング
第二部 開催日：令和5年2月12日（日）
会 場：オンライン開催
参加者：276名（内 PT：146名，OT：69名，ST：16名，Ns：44名，その他：1名）
5. 訪問事業における連携強化と在宅医療の推進シンポジウムの開催
開催日：令和5年2月26日（日）
会 場：オンライン開催
参加者：103名（内 PT：33名，OT：23名，ST：12名，Dr：2名，Ns：4名，介護支援専門員：9名，
地域包括支援センター職員：4名，行政職員：11名，社会福祉士：3名，
その他：2名）
6. 委員会会議の開催（オンライン開催）

【地域包括ケアシステム推進委員会】

1. 運営会議の開催（オンライン開催）
2. 人材育成事業
 - 1) 地域リハ推進リーダー研修会（基礎編）
開催日：令和4年10月11日（火）～11月13日（日）
会 場：オンデマンド配信
参加者：40名
 - 2) 地域リハ推進リーダー研修会（応用編）
開催日：令和4年11月20日（日）
会 場：沼津歯科医師会，県土会事務局，浜松リハビリテーション病院
東部・中部・西部 3会場オンライン開催
参加者：26名
3. 地域リハビリテーション推進員活動支援事業
 - 1) 地域リハビリ座談会「聞かせて！みんなの地域リハ事業」
開催日：令和4年10月6日（木）
会 場：オンライン開催
参加者：11名
 - 2) 地域リハ推進リーダー研修会フォローアップ 座談会
開催日：令和4年11月20日（日）
会 場：オンライン開催
参加者：14名

3) 地域リハビリ座談会「どうしたら参加できる!? 地域リハ事業」

開催日：令和5年2月15日(水)

会場：オンライン開催

参加者：17名

4. 日本作業療法士協会地域包括ケアシステム推進委員会との情報共有と情報発信

5. 静岡県リハビリテーション専門職団体協議会地域包括ケアシステム推進委員会との連携

6. 委員会の開催(オンライン開催)

【表彰委員会】

1. 令和4年度静岡県作業療法士会表彰式の実施

1) 令和2年度功労賞受賞者

秋山 恭延 氏

梶原 幸信 氏

岡田 眞紀子 氏

2) 令和3年度功労賞受賞者

佐々木 直美 氏

林 正春 氏

山田 京子 氏

生田 純一 氏

他1名

2. 令和4年度静岡県作業療法士会感謝状授与と授与式の実施

1) JART 熱海市土砂災害における避難所支援派遣者28名

3. 日本作業療法士協会・各団体からの表彰対象者の選考及び推薦, ホームページへの掲載依頼

4. 県内養成校優秀学生の表彰(3校各1名)

1) 対象者: 木下 優美 氏(静岡医療科学専門学校)

工藤 由衣 氏(常葉大学)

金原 未帆乃 氏(聖隷クリストファー大学)

【事務局・財務部・総務部】

1. 事務局

1) 会員管理業務

会費請求・会員管理システム管理運営

会費督促状の作成・発送

2) 県士会窓口業務

対外的な窓口・公文書への対応

会員からの問い合わせ対応等

- 3) 事務局の維持管理
 - 事務所及び備品の管理運営
 - 県士会の維持管理

2. 財務部

- 1) 会費・運営費の管理
 - 各部局の出納帳確認と会計ソフト入力
 - ネットバンキング導入
- 2) 予算書・財務諸表作成
- 3) 会計マニュアルの修正・作成
- 4) 財務部会・会計担当者会議の開催（オンライン開催）
- 5) 予算審議委員会
- 6) 部員謝金支給
- 7) 中長期財務運用の検討

3. 総務部

- 1) 理事会の運営
- 2) 総務部会の開催（オンライン開催）
- 3) 総会の運営
 - 総会議案集の編集・作成・発送
 - 令和4年度定時社員総会開催（書面または電磁的方法による議決権行使）
- 4) 第1回施設代表作業療法士会議
 - 開催日：令和5年1月29日（日）
 - 会場：オンライン開催
 - 参加者：98名
- 5) 物品管理規程・ラベル作成，各部局規程等規約検討・作成
- 6) 規約検討委員会の開催（オンライン開催）
- 7) 倫理委員会の開催（オンライン開催）